

# モンゴリアンクラブ

No.37 2022/03/01  
発行：鳥取県モンゴル  
中央県親善協会

## ● ホームページを改訂しました

鳥取県モンゴル中央県親善協会

TOP

協会のご案内

訪問団派遣

青少年受け入れ

活動の記録



ホームページのトップページ画面

この度、当協会の活動を迅速に広く紹介するため、ホームページを改訂しました。

多くの方々に気楽にアクセスしていただき、モンゴルへの理解と交流に関心をよせていただける内容を目指します。

(制作費の一部は「令和3年度とっとりSDGs推進補助金」を充当)

ホームページの URL

<https://www.montorituv.com>

### 活動の記録 2019 年度

総会・中央県出身者との交流会  
4月27日 倉吉市



第13回モンゴル友好交流の翼訪問団派遣  
7月24日～31日  
中央県ソート市での県民・日本語学級生との交流、  
南ゴビへの旅行、日本人墓地参拝



モンゴル訪問報告写真展  
10月～11月 県内3か所(鳥取市、米子市、湯梨浜町)



活動の記録のページの一部

### 農業支援

モンゴルの人々の肉や乳製品に重きをおいた食生活から野菜も摂取する栄養バランスの改善を目的に、堆肥を使ったより良い野菜栽培を定着・普及させるための支援です。  
堆肥化施設の整備、堆肥発酵技術指導、堆肥化施設運営助言、野菜栽培技術支援等を2001年から継続して行っています。



放牧している牛・馬・ヤギなどのふんを最新設備の堆肥化施設で良質な醗酵堆肥に加工し、野菜畑に投入



協会のご案内のページの一部

はじめて

# オンラインで青少年交流を実施

鳥取県各地 ～ モンゴル中央県

鳥取県の委託を受けて実施したオンライン交流の6事業が多くの驚きと感動の中、無事終わりました。交流先を引き受けていただいた各団体及び学校をはじめ、関係市町村、各教育委員会等、多くの方々のご協力を得て終了できました。

	内容	交流団体等	期日
日本文化 紹介事業	① 和太鼓演奏	鳥取市城北太鼓の会	9月 5日(日)
	② お米はこうして作ります	鳥取市河原町弓河内地区	9月 26日(日)
交流事業	③ 鳥取砂丘ガイドツアー	砂丘(ビジターセンター、砂の美術館)	10月 3日(日)
	④ 日本の学校訪問	日南小学校	10月 12日(火)
	⑤ 子ども交流	日吉津小学校 4年生	11月 19日(金)
	⑥ 日本語弁論大会	弁論審査員等、日南小学校5年生	11月 26日(金)

- ① モンゴルの子ども達は勇壮な和太鼓演奏に初めて触れて感動。  
(モンゴリアンクラブNo.36号で紹介済み)
- ② 耕耘・代掻きから刈取り、乾燥貯蔵まで稲作の過程を弓河内地区で半年かけて撮影。水田がないモンゴルの子ども達は興味津々。弓河内には、秋の農作業で忙しい中15人ほどが参集。モンゴルの集合を待っている間、通訳のビャンバさんによる最近のモンゴル事情の説明があり、かえって好評。



弓河内集会所に地区の方々が参集

- ③ 砂丘では、モンゴル中央県から鳥取大学に留学中のツァガンオールさん達が作った「砂丘〇×クイズ」で楽しく学習。モンゴルの砂漠とちがひ「砂丘の向こうは海？」と子ども達はびっくり。







モンゴルの子ども達はクイズで楽しく学習



ツァガンオールさんと友人と  
砂丘ビジターセンターガイドさん

④ モンゴルには無いプール開きや理科室の顕微鏡、給食などを紹介した日南小学校のDVDにモンゴルの子ども達は「鳥取に行きたい！」



日南小学校1年生がモニター  
に向かってパプリカを合唱



⑤ モンゴルじゃんけんの練習のため、日吉津小学校でイラストを作成してもらって事前練習。そのおかげで本番には大盛り上がり。

日本のじゃんけんはグー・チョキ・パーの3つ。モンゴルは5本指の強い順番で戦う。

モンゴルの子ども一人と日吉津小4年生全員が画面越しに対戦。モンゴルの子に勝った子がつぎも対戦して勝ち残り。

終了時間になっても「まだ、やりたい！」

モンゴルじゃんけんの  
掛け声は  
ネック、ホイリン、  
ゴロワー、イー





- ⑥ モンゴル中央県の子ども 8 人が民族衣装で「わたしの夢」を堂々と日本語で発表。日南小学校の 5 年生はその様子に感心。鳥取市民会館の会場で 5 人の審査員が審査。僅差で最優秀賞、優秀賞を決定、表彰。



会長から審査結果発表



日本語弁論大会で最優秀となったエルデネスレンさん



日南小 5 年生が視聴

## わたしのゆめ

エルデネスレンさんの発表原稿  
(原文一部を漢字に変換)

みなさん こんにちは。わたしの名前はエルデネスレンです。13歳です。

わたしはバレーボールをすることが大好きです。小学校6年生からバレーボールの部活にかよい始めました。わたしは日本男子バレーボールチームの「高橋 藍」「石川 祐希」それから「西田 有志」という三人の選手がプレーするのを見るのが好きです。三人は、チームをよくまとめて、チームワークプレーが上手です。これらの選手のような立派な選手になって、たくさんの大会に参加してメダルを取りたいです。

わたしは二年前に、最初の大会に参加しました。県大会でした。初めての大会だったのでごく緊張しました。わたしたちのチームは第 4 試合で負けましたが、わたしはたくさんを経験しました。今、わたしは、バックサイド ディフェンスが得意です。将来、わたしは金メダルを獲得するために精一杯がんばります。

わたしの名前はエルデネスレンです。わたしの名前を覚えてください。多分、数年後にはテレビでわたしが金メダルを獲得するのを見るからです。

以上でわたしのゆめの紹介を終わりにします。ご清聴ありがとうございます。

オンラインで日本語学習



モンゴル日本語学級にパソコンを設置。

コロナ禍で教室での集合学習ができない時期は子ども達のスマートフォンとオンライン学習ができるようになりました。